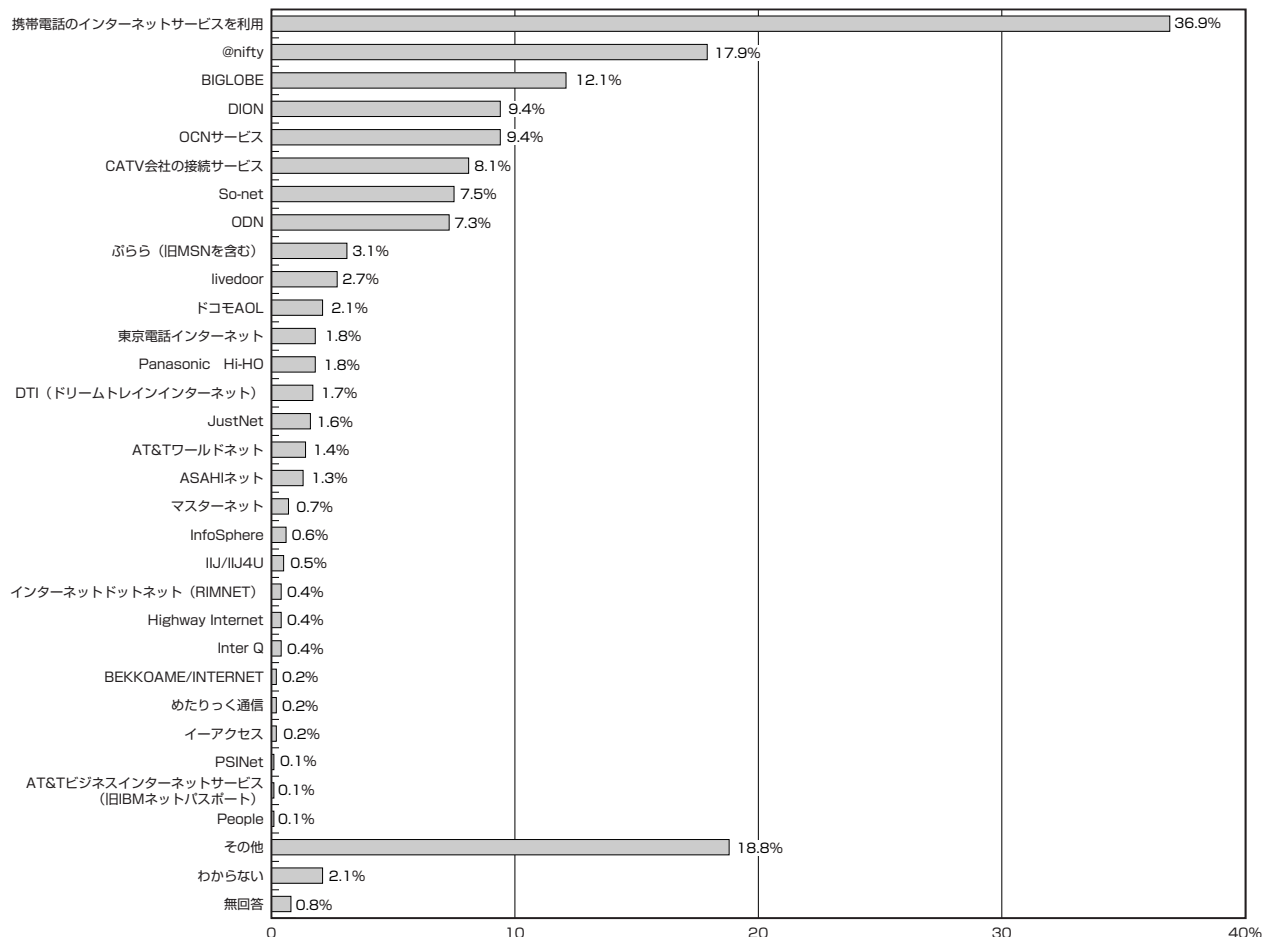


## 第3章 パソコン利用者

## 契約プロバイダー

## CATV接続業者が6位に浮上

資料1-3-48 契約プロバイダー N=1,684



インターネット白書2001©インプレス、Access Media International,2001

## 解説

## ■契約プロバイダー

今回の調査から携帯電話/PHSのインターネット利用者を考慮して「携帯電話/PHSのインターネットサービス利用」を新規項目として入れている。それがいきなり1位 (36.9%) になっているほか、昨年8位から6位に浮上した「CATV会社の接続サービス」(8.1%) も増加している。個別プロバイダーとしては「@nifty」(17.9%)、「BIGLOBE」(12.1%)、「DION」と「OCNサービス」(同率9.4%)、「So-net」(7.5%)、「ODN」(7.3%) が上位を占めており、上位の中での入れ替

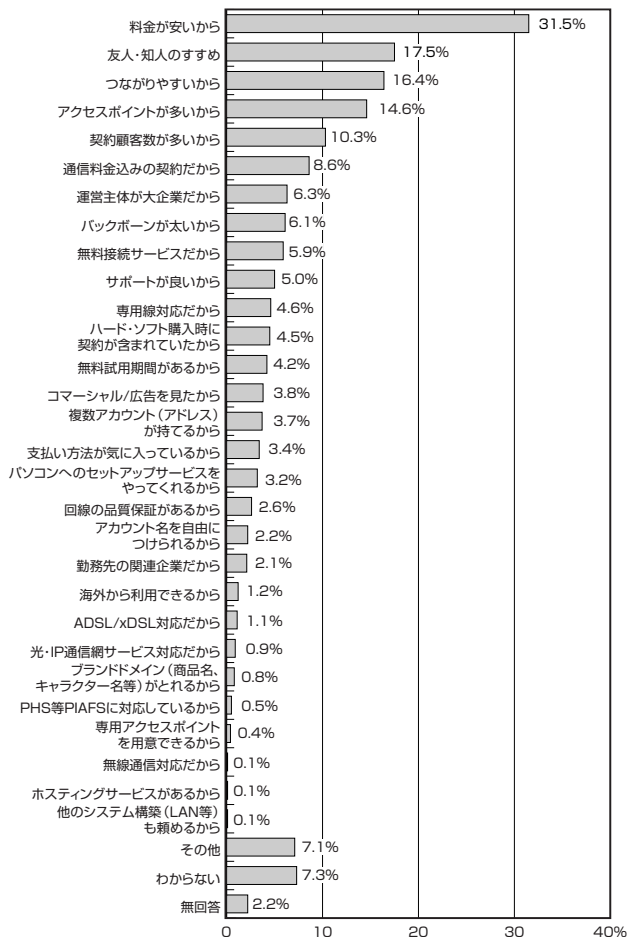
わりはあるものの、昨年と大きくは変わらない。全般には大手キャリア系がシェアを伸ばす傾向が昨年よりさらに進んだといえる。無料プロバイダーの「livedoor」が初登場で10位に食い込んだのも今年の特徴である。

性別年代別で上位プロバイダーの特徴をみると、20代、10代の若年層からと女性からの支持が相対的に高いのは「携帯電話/PHSのインターネットサービス利用」「So-net」「ODN」。また今年初登場の「livedoor」は無料だけに特に10代で支持が高い。男性は分散傾向が強く、「CATV

会社の接続サービス」「@nifty」でやや目立つ。今後注目されるのは携帯電話/PHSのインターネット接続サービスと、CATV会社の接続サービスやADSL系のブロードバンドと呼ばれる常時接続サービス会社の利用であるが、通信事業者には設備投資の負担が大きいため地域格差が生じたり対応に時間がかかることが予測される。

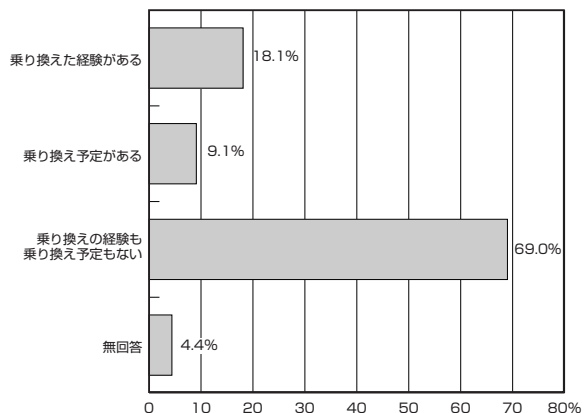
プロバイダーの選択理由は例年の傾向と大きく変化している。昨年と同様なのはトップの「料金が安いから」(31.5%)と3位の「つながりやすいから」(16.4%)であるが、2位には昨年4位だった「友

資料 1-3-49 プロバイダー選択理由 N=1,684



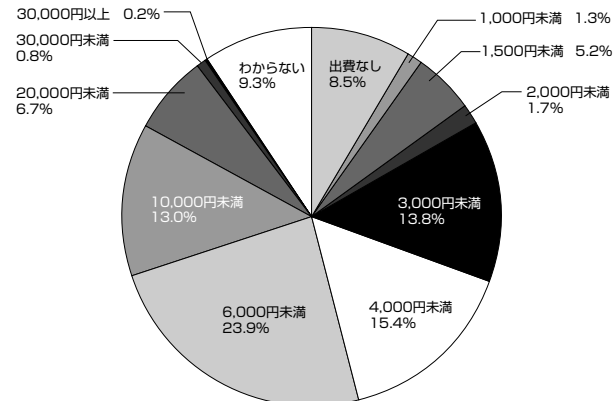
インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

資料 1-3-50 プロバイダーの契約乗り換え経験の有無 N=1,684



インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

資料 1-3-51 1か月当たりのインターネット利用費(通信費、プロバイダー利用費含む) N=1,684



インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

解説

人・知人のすすめ」(17.5%)が、4位には昨年2位の「アクセスポイントが多いから」(14.6%)が、5位には昨年7位の「契約顧客数が多いから」(10.3%)、6位には昨年14位の「通信料金込みの契約だから」(8.6%)が挙げられた。特に「友人・知人のすすめ」は1999年に8位、昨年は4位と上昇してきており、インターネット利用のエントリー層や携帯電話/PHSからの利用者にとってははとっとり早く、確実な選択方法であるといえる。

プロバイダーの乗り換え経験者は意外に多く、利用者の2割弱が今までにプロ

バイダーを換えたことがあると回答している。一方、利用者の1割程度が「乗り換え予定がある」と回答しており、サービス内容により、今後もある程度の乗り換えがされることがうかがえる。性別年代別で乗り換え経験の高いのは男性、30代、40代である一方、乗り換え予定は女性と30代、20代で高くなっている。

プロバイダーへの支払い、通信費を含むインターネットの利用費は1か月当たり「4,000円以上6,000円未満」が最も多く23.9%を占める。次いで「3,000円以上4,000円未満」(15.4%)、「2,000円以上

3,000円未満」(13.8%)と続いている。昨年はインターネット利用の通信費とプロバイダーへの支払いを分けて聞いており、その合計は平均で7056円であった。それに比べると今回は約半分になっていることから、この1年で通信費、プロバイダー利用費ともに価格破壊が起きていることがわかる。なお、資料1-3-51の「出費なし」は個人としての出費がないという意味(家族が家計費として計上している場合等を含む)である。

(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)